社協だより おあしす

第84号
令和8年
7月20日発行

発行／社会福祉法人　西予市社会福祉協議会
〒797-1212　西予市野村町野村 12-15　TEL0894-72-2306

ホームページ　facebook　Instagram

西予市社会福祉協議会の新会長が就任しました。

宗正弘会長の辞任に伴い、６月 25 日の理事会において元教育長の松川伸二氏が新会長に選任され、第７代会長に就任しました。

就任のごあいさつ

西予市社会福祉協議会
会長　松川 伸二

このたび、令和８年６月25日に開催されました理事会において、西予市社会福祉協議会会長に選任されました。宗正弘前会長の後任という職責の重大さを痛感し、身の引き締まる思いであります。

つきましては、不肖の身ではありますが、誠心誠意努めてまいりますので、本会に対しまして、これまで同様のご支援・ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

さて、近年は少子高齢化と人口減少が顕著であり、地域社会の在り方は大きく変容し、孤立死や認知症の人の増加などを背景に、地域における生活課題や福祉課題は複雑多様化、深刻化し既存のサービスだけでは対応できない「制度の狭間」で支援を必要としている方たちが増えています。

このような状況の中、民生児童委員協議会、行政などの関係機関・各種団体をはじめ、地域の皆様と手を携え、役職員一丸となって地域福祉のさらなる充実を目指して参る所存でございますので、ご指導ご鞭撻を賜りますよう重ねてお願い申し上げます。

結びに、市民の皆様方のますますのご健勝とご多幸を祈念申し上げまして、会長就任にあたってのご挨拶とさせていただきます。

退任のごあいさつ

西予市社会福祉協議会
前会長　宗　正弘

令和４年４月より４年３ヶ月の間、会長及び理事として務めさせていただきましたが、このたび退任いたしました。

振り返ってみますと、就任当時は「新型コロナウイルス」の感染が全国に拡大し、なお予断を許さない状況が続いておりました。

私たちの日常生活や地域経済に甚大な影響を及ぼし、また地域における福祉活動においても様々な場面で制約を受ける中、人と人の繋がりやコミュニティの大切さを再認識しながら、誰もが住み慣れた地域で自分らしく暮らしていけるよう、地域福祉の推進に努めてまいりました。

これもひとえに、市民の皆様をはじめ、多くの関係機関や団体の皆様のお力添えの賜物であり、本会役職員の理解ある支えのお陰であると厚くお礼申し上げます。

私の後任といたしまして、松川伸二会長が任にあたりますので、これまでに増して、ご指導ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

最後になりましたが、市民の皆様方のご健勝とますますのご多幸をお祈り申し上げ、退任のご挨拶とさせていただきます。

- ふれあい・いきいきサロンの推進・充実
- 生き活きシニアポイント事業の実施
- 地域食堂の研究・推進

4 ボランティア活動への支援

- 各種ボランティア講座・研修会の開催
- 夏休みチャレンジ☆ボランティアの実施
- ボランティア活動保険の加入促進

5 地域みんなで支える子育て支援の推進

- 子育てサロンの推進
- 子育て支援講座の開催

6 災害ボランティア活動に関する研究・啓発

- 災害ボランティア養成講座の開催
- 災害時連携を念頭に置いたネットワークの推進・構築

7 地域づくり活動センターとの連携

【3】福祉サービスの充実と包括的な相談体制づくり

1 相談体制の充実

2 福祉サービスの充実

居宅介護支援事業、訪問介護事業、訪問入浴介護事業、障がい福祉サービス事業、第１号訪問事業、第１号通所事業、地域生活支援事業

【4】安全・安心のまちづくり

1 福祉サービス利用援助事業の推進

2 成年後見制度の推進

3 援助及び生活支援

- 生活福祉資金貸付事業の推進
- 小口資金貸付事業の推進
- 緊急食糧支援ネットワーク事業の実施
- 特例貸付の償還に向けた支援

【5】信頼される社会福祉協議会づくり

1 社会福祉協議会の基盤強化

（1）市社協運営体制の整備と基盤強化

- 理事会（７回）、評議員会（４回）、監査会（１回）、監事による現地調査（２箇所）、評議員選任・解任委員会（２回）
- 経営会議（４回）、業務執行会議（１０回）
- 会員制会費の推進

期間　令和７年６月～８月
実績　5,523,350 円

（2）地域福祉推進力の強化

（3）地域福祉活動の推進

2 関係機関との連携強化

令和7年度 事業報告・決算報告

【1】ささえあう意識づくり

1 広報活動の充実強化

- 社協だより「おあしす」（５回）、本所だより及び支所だよりの発行
- ホームページ、SNS を活用した情報の発信
- 西予市地域福祉フォーラムの開催

2 福祉教育の推進

- 福祉協力校の指定
- 高齢者に関する介護知識・技術普及・出前講座の実施
- 合理的配慮の推進

3 寄付文化の醸成

（1）西予市まごころ銀行の運営と寄付金活用事業の促進

- 預託者の意思に基づく有効活用事業の実施
- まごころ銀行運営委員会の開催（２回）
- 預託実績　5,218,624 円

（2）各種募金等運動

・共同募金運動
　期間　令和７年 10 月～ 12 月
　実績　9,053,512 円

・歳末たすけあい運動
　期間　令和７年 11 月～ 12 月
　実績　3,050,860 円

・日本赤十字社会員増強運動
　期間　令和７年５月～６月
　実績　5,339,435 円

【2】つながり・ささえあう地域づくり

1 民生児童委員協議会との連携

- 心配ごと相談事業の実施
- 給食サービス・オムツ配布等の実施
- 安心キットの普及・啓発

2 生活支援体制整備事業の推進（市：受託事業）

- 生活支援コーディネーターの配置
- 「支え合い推進会議」の設置・運営
- 地域資源の把握と地域課題の抽出
- 地域の担い手の養成や住民主体による活動の支援
- 地域の集いの場づくりの推進及び活動活性化の支援

3 小地域活動の活性化に関する地域福祉事業及び活動の推進

決算書

（単位:円）

科　目		決算額
収入	会費収入	5,518,350
	寄附金収入	5,218,624
	経常経費補助金収入	80,711,258
	助成金収入	418,990
	受託金収入	109,282,000
	貸付事業収入	27,000
	事業収入	87,950
	介護保険事業収入	144,810,853
	障害福祉サービス等事業収入	8,100,010
	利用料収入	300,000
	受取利息配当金収入	624,516
	その他の収入	8,736,952
	積立資産取崩収入	16,624,087
収入合計（a）		380,460,590
前期末支払資金残高（b）		193,140,856
収入の部計（c＝a+b）		573,601,446
科　目		決算額
支出	人件費支出	326,230,386
	事業費支出	54,437,496
	事務費支出	7,236,480
	仕入支出	77,910
	貸付金事業支出	7,000
	助成金支出	7,300,695
	固定資産取得支出	273,900
	積立資産支出	6,205,297
支出合計（d）		401,769,164
当期末支払資金残高（c － d）		171,832,282

西予市地域包括支援センター事業

高齢者が住み慣れた地域で、継続して尊厳あるその人らしい生活を送れるように支援することを目標とする。そのために、地域の保健・医療・福祉サービスや各種社会資源等の地域包括ネットワークを構築し、できる限り要介護状態にならないように、包括的・継続的な支援を行った。

（事業実施状況）

1　包括的支援事業

（1）総合相談支援事業
（2）権利擁護事業
（3）包括的・継続的ケアマネジメント支援事業
（4）認知症総合支援事業
（5）在宅医療・介護連携推進事業

2　介護予防・日常生活支援総合事業

（1）第１号介護予防支援事業
（2）指定介護予防支援事業
（3）介護予防の推進

貸借対照表

（単位:円）

科　目	合計金額	科　目	合計金額
資産の部		負債の部	
流動資産	191,723,571	流動負債	19,891,289
固定資産	238,686,234	固定負債	70,699,761
（基本財産）	5,000,000	負債の部合計	90,591,050
（その他の固定資産）	233,686,234	純資産の部	
		基本金	5,000,000
		国庫補助金等特別積立金	0
		その他の積立金	161,728,951
		次期繰越活動収支差額	173,089,804
		純資産の部合計	339,818,755
資産の部合計	430,409,805	負債及び純資産の部合計	430,409,805

（令和8年3月31日現在）

令和８年度　活動資金実績金額

地区名	社資額
本所（野村）	1,056,540円
明浜支所	507,200円
宇和支所	2,030,220円
城川支所	445,117円
三瓶支所	1,121,615円
合　計	5,160,692円

（令和８年６月30日現在）

日本赤十字社
Japanese Red Cross Society

令和８年度
赤十字会員協力のお礼

令和８年５月１日から31日まで、全国一斉に赤十字運動月間が実施され、西予市地区におきましても地域の皆様の多大なご支援とご協力を賜り、誠にありがとうございました。

皆様からいただきました活動資金（会費・寄附金）は、国内外における災害救援活動、血液・医療事業の推進、看護師の養成、日赤奉仕団及び青少年赤十字の育成等、赤十字の各種事業に活用されます。

地域包括支援センターからのお知らせ

2024年（令和6年）に、認知症に関する法律**認知症基本法**が施行されました。
政府の認知症対策推進本部は、**『認知症になったら何もできなくなるのではなく、希望を持って自分らしく暮らし続けることができる』**という新しい認知症観を打ち出しています。
だれもが自分ごととして捉え、認知症バリアフリーの意識を持つことが大切です。
その取り組みのひとつとして、地域で集えるカフェがあります。

野村町のオレンジカフェ 花草家（はなそうや）

オレンジカフェ『花草家』は、令和４年に始まりました。
野村地区介護予防サポーターの８人のボランティアの方々により運営されています。
認知症の方とその家族、地域の方、介護や福祉の専門職と、交流や情報交換ができる場となっています。
どなたでも自由に参加できます。

日時：毎月第2・第4金曜日（祝日はお休み）
14:00～16:00（時間内は出入り自由）
場所：「野城ふれあい館　1階　マルシェ」
西予市野村町野村12号446番地

オレンジカフェに関心のある方、認知症について話を聞いてみたい方は、ぜひご連絡ください。

西予市地域包括支援センター本所
TEL：0894-72-0022

参加費
100円
申込み不要

おイネ号で旅をしよう Part24

トロッコ列車と四万十観光！

「おイネ号」は、障がいのある方や高齢者が、ボランティアと一緒に旅を楽しむ取り組みです。（車いすの方もお気軽にご参加ください。）

日　時	令和８年９月26日（土）午前8時30分
集合場所	西予市図書交流館「まなびあん」
行　先	トロッコ列車と周辺観光（四万十町）
対　象	障がいのある方、高齢者、一緒に旅を楽しむボランティア
募集人員	40名（先着順）
募集期間	令和8年8月3日（月）から8月14日（金）まで
申し込み	電話またはファックスにて申し込み
参加費	大人（中学生以上）　3,000円 小学生以下　2,000円 （昼食代等を含みます）
主　催	「おイネ号」で旅をしよう！実行委員会 西予市社会福祉協議会
後　援	西予市

【申込み・お問合せ】
西予市社会福祉協議会宇和支所
TEL0894（62）3770・Fax0894（69）1363

まごころ銀行のお礼

（令和8年5月1日～6月30日分）　16件

まごころ銀行にご寄付をいただき、ありがとうございます。

まごころ銀行は、市民の皆様からの善意の預託金品（香典返し、お見舞い返し等）をお預かりし、預託された方の意思に基づき「給食サービス」「ふれあい・いきいきサロン」などの在宅サービスの事業に活用させていただき、西予市の社会福祉の推進に役立てております。

【香典返し】　14件

野村　7件

菊地　賢祐　様
二宮　寿男　様
岡澤　和彦　様
武内　明　様
三瀬　佳代　様
大友　清二　様
匿名　1件

宇和　3件

米谷　向史　様
滝上　洋之　様
河野　哲　様

【預託金】　2件

野村　1件

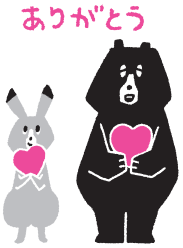
宇都宮　久栄　様

宇和　1件

㈲井上瓦店
故井上マツエ　様

城川　4件

兵頭　義雄　様
田野　雄志　様
渡辺　慎二　様
福島　一広　様



赤い羽根映画会を開催します

入場無料
事前申込不要

日　　時　**令和8年8月16日（日）**
開場：13時～
上映：13時30分～
（上映時間 102分）

会　　場　宇和文化会館大ホール

上映作品　映画「野生の島のロズ」

問合せ先　西予市社会福祉協議会宇和支所
TEL 0894-62-3770

詳細はこちらから

(C) 2024 DreamWorks Animation LLC. All Rights Reserved.

(C) 2024 DreamWorks Animation LLC. All Rights Reserved.

集まれ！集いの場

西予市では、住民同士が交流し、学び、健康の維持を目的とした「集いの場」が各地で活発に開かれています。今回は宇和町の活動の様子をご紹介します。

笑顔と会話の花が咲く　大切な居場所
【宇和町田之筋地区　たのすじ憩いの場】

地域の方の「気軽に集まれる場所がほしい」という声をきっかけに始まった「たのすじ憩いの場」。お一人暮らしの高齢者をはじめ、幅広い世代の方が毎回２０人前後集まり、交流を楽しまれています。

開設日は毎週月・水・金曜日の１０時から１５時まで。場所は田之筋地域づくり活動センター向かいの「たのまるショップ」内です。

会場には本格的なコーヒーマシンや住民の方手作りの机が置かれ、温かみのある居心地の良い空間となっています。日々の暮らしのちょっとした困りごとや家事の工夫、懐かしい昔話など、気軽に話せることも魅力です。

ショップ内には新鮮な野菜が並ぶ産直コーナーもあり、交流のあとに買い物を楽しまれる姿も多く見られます。笑顔と会話があふれる、地域の大切な居場所となっています

地域福祉の応援団
社協会費にご協力をお願いします。

社協会費は、ボランティア活動や小地域での福祉活動、公的制度で対応できないサービスなど、『みんながささえあい くらして安心が体感できるまちづくり』の実現を目指した、西予市社会福祉協議会独自の事業を進めるうえで大切な財源です。

また、会費をお寄せいただくことは、間接的に「まちづくり」へ参加していただく仕組みにもなっています。

社協会費は、区長さんなど、地域の役員の皆様を通じてお願いしております。今年度も皆様のご理解とご協力をよろしくお願いいたします。

社協会費を使った事業

「在宅介護者の集い」（宇和地区）

在宅で介護をしている方が学びや悩みの共有を通して心身をリフレッシュできる場です。

※ この広報は「まごころ銀行」の預託金により発行しております。